

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 3 月 12 日 (2020.3.12)

【公表番号】特表 2019-509302 (P2019-509302A)

【公表日】平成 31 年 4 月 4 日 (2019.4.4)

【年通号数】公開・登録公報 2019-013

【出願番号】特願 2018-549454 (P2018-549454)

【国際特許分類】

A 6 1 K 39/39 (2006.01)

A 6 1 K 39/155 (2006.01)

A 6 1 K 39/12 (2006.01)

A 6 1 P 31/14 (2006.01)

A 6 1 P 31/20 (2006.01)

A 6 1 P 31/12 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 39/39

A 6 1 K 39/155

A 6 1 K 39/12

A 6 1 P 31/14

A 6 1 P 31/20

A 6 1 P 31/12 1 7 1

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 1 月 30 日 (2020.1.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ブタサーコウイルス 2 型の非複製的免疫原及び弱毒生 PRRS ウイルスを組み合わせて含むワクチンであって、アルブミンをさらに含むことを特徴とするワクチン。

【請求項 2】

卵アルブミンを含むことを特徴とする、請求項 1 に記載のワクチン。

【請求項 3】

前記アルブミン濃度が 0.1 ~ 10% (w/w) であることを特徴とする、請求項 1 又は 2 に記載のワクチン。

【請求項 4】

PCV2 の前記非複製的免疫原が、PCV2 の組換え発現 ORF 2 タンパク質であることを特徴とする、請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載のワクチン。

【請求項 5】

PCV2 の前記非複製的免疫原が、PCV2 のバキュロウイルス発現 ORF 2 タンパク質であることを特徴とする、請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載のワクチン。

【請求項 6】

マイコプラズマ・ハイオニューモニエの非複製的免疫原をさらに含むことを特徴とする、請求項 1 から 5 のいずれか一項に記載のワクチン。

【請求項 7】

ブタサーコウイルス 2 型の非複製的免疫原及び弱毒生 PRRS ウイルスを組み合わせて

含む、ブタサーコウイルス 2 型 (P C V 2) による感染症及び P R R S ウイルスによる感染症に対する動物の予防的治療における使用のためのワクチンであって、該ワクチンが、アルブミンを含むことを特徴とするワクチン。

【請求項 8】

前記動物の真皮への投与のためのものであることを特徴とする、請求項 7 に記載の使用のためのワクチン。

【請求項 9】

単一用量によって投与されることを特徴とする、請求項 7 又は 8 に記載の使用のためのワクチン。

【請求項 10】

無針ワクチン接種装置で投与されることを特徴とする、請求項 7 から 9 のいずれか一項に記載の使用のためのワクチン。

【請求項 11】

P C V 2 の免疫原及び前記弱毒生 P R R S ウイルスが、投与前 2 4 時間以内に、前記ワクチンに組み合わされることを特徴とする、請求項 7 から 10 のいずれか一項に記載の使用のためのワクチン。

【請求項 12】

P C V 2 の免疫原及び前記弱毒生 P R R S ウイルスが、投与前 6 時間以内に、前記ワクチンに組み合わされることを特徴とする、請求項 7 から 11 のいずれか一項に記載の使用のためのワクチン。

【請求項 13】

前記免疫原を組み合わせる前に、前記アルブミンが P R R S ウイルスの前記免疫原と組み合わせ存在することを特徴とする、請求項 11 又は 12 に記載の使用のためのワクチン。

【請求項 14】

ブタサーコウイルス 2 型 (P C V 2) の非複製的免疫原と弱毒生 P R R S ウイルスとアルブミンとを組み合わせる含むワクチンを非ヒト動物に投与することによって、P C V 2 による感染症及び P R R S ウイルスによる感染症に対して非ヒト動物を予防的に治療する方法。

【請求項 15】

ブタサーコウイルス 2 型 (P C V 2) による感染症及び P R R S ウイルスによる感染症に対して動物を予防的に治療するための前記動物に投与用の、P C V 2 の非複製的免疫原と弱毒生 P R R S ウイルスとアルブミンとを組み合わせる含むワクチンを製造するための、P C V 2 の非複製的免疫原及び弱毒生 P R R S ウイルスの使用。